



ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 加藤 文昭
- 副会長 / 井尻 英雅
- 幹事 / 柳瀬 英雄
- 副幹事 / 上條 康則

例会日: 毎週月曜日 18:00~19:00

例会場: 静岡グランドホテル中島屋

事務所: 静岡市葵区追手町2-12 5F / TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー:変化をもたらす」

平成30年5月14日(月)

No.1302
第1374回 例会

ホームページ
アクセス数
2018.5.15
31229

ゲスト

静岡第4分区ガバナー補佐
駿河RC
坂本 泰俊 様

静岡第4分区ガバナー補佐事務局次長
駿河RC
角田 貴夫 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ● ソングリーダー: 相川 洋介 会員

加藤 文昭 会長の時間



本日は、国際ロータリークラブ2620地区第4分区ガバナー補佐坂本康俊様と事務局次長角田孝雄様をお迎えしての最後のガバナー補佐訪問例会であります。宜しくお願いをいたします。

さて、一昨年に網膜剥離で市立病院に入院いたしました。網膜剥離は、眼球の中の液体が網膜に開いた穴から浸透して剥離していくというもので手術は、目に針を3本刺します。一つは眼球の液を抜くもの、もう一つは、空気を入れるもの、もう一つは、レーザーです。レーザーは穴の開いたところを焼き付け塞ぐというものです。手術は、40分ぐらいで終わるのですが、それ以上に辛いのが術後の2日間、うつ伏せ状態で寝るのも食事トイレも下を向いていないといけません。それと、もう一つ辛かったことは、夜になると病室から町のネオンがきれいに見える事でした。術後からしばらくすると不思議な事がありました。初めの頃は、濃い霧にかかったような光を感じる程度で物は全く見えなかったのですが、だんだん上から視界が少しずつ表れてくるのです。眼球内の液が溜まってくるとその部分から見えてくるのです。上から液がたまって行くように見えるのですが、実際には下から溜まっており逆さに映っているのを脳が逆転させて映させているようです。一週間程度で液体がいっぱいになったところで網膜剥離は、完治ということになります。

私の目は、近視がひどく眼球が飛び出ている目なので極端に言うと飛行船のような形になっており引きつりが起き穴が開きなっている状態でした。近視のひどい方などは、頭をぶつけないように気を付けてください。ボクシングもやめた方がいいかもしれません。

■ 幹事報告 柳瀬 英雄 幹事

- ・例会時間変更のアンケートの記入をお願いします。
- ・6月より例会は通常時間に戻ります
- ・5/20 清掃奉仕例会(9時30分)
- ・6/25 最終例会(両替町入船鮎にて会費500円)

※静岡県ラグビー協会方2名がお越しになり
ラグビーワールドカップに
ついての話がありました。



■ スマイル報告 安藤 寿弥 会員

■ 会員からのスマイル 総額 / 13,000円

- 加藤会員、柳瀬会員
..... 本日、坂本ガバナー補佐、角田事務局次長をお迎えして例会を開催させて頂きました。
- 針谷会員 ... 誕生日歳を重ね、成長も止まり、シワの数とコレステロール値だけが増えています。
- 望月威男会員 ... 坂本ガバナー補佐をお迎えして。又ガバナー補佐の活躍に感謝して。
- 前田会員 ... 結婚記念日のお花ありがとうございます。
- 長嶋会員 ... お花をありがとうございました。
- 松下会員 ... 結婚記念のお花ありがとうございます。大変助かってます。
- 依田会員 ... 3月末に体調を崩した際には、例会を休んだり皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたが、本日の検査をもって、病院から大丈夫とのお墨付きを頂きましたので、今後もロータリー活動をがんばります。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

ホームページ <http://shizuoka-chuo-rc.jp/> メールアドレス 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp

ガバナー補佐のお話し



最後のクラブ訪問となりました。皆様には大変なご協力をいただきまして、何もしないような気がします。加藤会長、柳瀬幹事には大変お世話になりました。

ガバナーに関しましては3年前から研修が始まり、心構えが作られていきますが、ガバナー補佐は1年位前からの準備となります。

次年度からは「分区」から再編成され「グループ」制となります。2620地区は11分区から8グループになり、静岡RC、静岡東RC、静岡西RCが加わって、12クラブで「第3グループ」となりスタートします。静岡県内が5つのグループ、山梨県が3つのグループという編成になり、第3グループは500人を軽く超えてきて大所帯となります。11人のガバナー補佐が集まって協議検討を行い、第4分区、第5分区それぞれの規約がありますが、一度リセットしようということになりました。そこで、輪番制を決めなければならないのですが、クラブの設立順になりました。1番は静岡RC、2番目以降は清水、静岡東、清水北、静岡南、駿河、日本平、静岡西、清水西、静岡中央、清水中央、静岡北となります。静岡RCは日本でも20番目くらいに設立された、非常に歴史のあるクラブであり、会員の皆さんが立派なプライドを持ち、パストガバナーも3人排出して、第1回目は静岡RCで受けますというありがたいご返答をいただきました。2番目以降もこれで行こうというお声をいただき、全会一致で設立順でということになりました。静岡中央さんは10番目ですので、2027-2028年度に回ってきます。

3月11日のIMでは大変お世話になりました。加藤会長と、柳瀬幹事にはレッドカーペットの上を歩いていたが、記憶に残ってくればいいかなと思います。東日本大震災の日でしたので、常に私たちは心のどこかで震災を受けた方々、被災された方々に寄り添って行かなければならないという思いがあって、おかげで復元師の笹原留似子さんに講師をお願いし、また石田純一さんをお招きして、危機管理のお話をさせていただきました。

駿河ロータリーに入った時、何で委員会を全員でやらないのかと、当時の委員長に聞きましたところ、「委員会はできる人でやればいい」と言われました。本当はみんな一丸となってやる場所にロータリーのいいところではないかと汗を流しながら悩んだことを思い出しました。

道元禅師の話で恐縮ですが、鎌倉時代の方ですが、哲学者と言っていいような人でした。「正法眼蔵」という哲学書がありますが、とても難解で一番研究が進んでいるのがハーバード大学です。その中に「典座教訓」というものがあります。「更に何れの時をか待たん」今やらずにいつやるのか、「他はこれ吾にあらず」自分がやらずに誰がやるのか、と師となる中国の老僧に言われたことが書かれています。

与えられた地区目標、事業は後回しにせず、きっちりその時にやっていくことが大事だと思います。若い方も高齢の方も、同じ会員として対等にここに存在することが理想かと思えます。

後1ヶ月ほどありますが、1年間皆様に助けられ、大変友情を感じました。ありがとうございました。

委員会報告

今回はありませんでした。

確定出席報告(前々回出席報告)

本日の報告はありません。